



仁良・神生地域まちづくり計画

「全員参加のふるさとづくり」



平成 24 年 6 月
仁良・神生住民自治協議会



【目次】

■仁良・神生地域の概要	2
■地域の状況	
1 人口・世帯等	3
2 土地利用の状況	6
■仁良・神生地域まちづくり計画の役割	7
1 策定の経過	7
2 役割	7
3 計画の推進体制	7
■まちづくりについての住民の声	8
■地域の課題等	10
■分野別の事業推進	13
1 環境	13
2 生活・産業	14
3 防災・防犯	14
4 健康・福祉	15
5 教育・文化	16
6 地域コミュニティ	17
7 事業の例	18
— 資料編 —	
● 策定委員会資料（個別事業提案）	20
● 地域カレンダー	24
● 主な交通事故箇所	26
● 主な通学危険箇所	26
● バス停留所	26
● 農地の現状	27
● 地域神社・寺院・文化財等	27
● ゴミ収集場所	28
● 地域の主な生活関連施設	28
● まちづくり市民アンケート	29
● 地域まちづくり計画策定委員会設置要綱	30
● 仁良・神生住民自治協議会役員・委員名簿	31

■仁良・神生地域の概要

●地域の概要

仁良・神生の地域は、明治22年市町村制に伴い、小見、川上、高野、竹之内、田部、米野井の8つの村との合併により八都村となりました。

さらに、八都村は、昭和29年府馬町と山倉村との町村合併により山田町となり、平成18年3月には、佐原市、小見川町、栗源町と合併し香取市となり現在に至っております。

香取市における山田地区は、市域の南東部に位置します。当地域はその中にあってほぼ中央に位置し、北総台地の一翼を担う畑作台地が広がり、小丘陵地の間には樹枝状に入り組んだ特徴的な谷津田が散在し、傾斜地には植林が行われ優良な木材を産出するなど典型的な里山を構成する農業地域です。

仁良区の世帯数は116戸で人口は529名、神生区の世帯数は140戸で人口は617名となっており、この二つの区域で八都第二小学校の学区となっています。

八都第二小学校の前身である共立尋常小学校が、明治26年、仁良1026番地に校舎を新築し大正2年に八都第二小学校と改称、昭和10年に村内小学校と合併し八都尋常高等小学校の第二部校となる。昭和29年の町村合併に伴い八都小学校第二部校となり、昭和30年4月に独立校となりました。

さらに昭和62年校舎の老朽化に伴い現在の場所に新築移転となりました。

二つの区で一つの学校を有するため、また両区とも人口動態は新たな住民の流入は少なく、お互いがみな顔見知りという旧知の間柄にあります。

両区とも自治会組織の構成は同じで、区長をはじめとして各組長、そして隣保班長が存在し、区民の協力により区の運営や地域内の各種行事を運営しています。

また、防災組織としての消防団も地域に住む若者を中心に組織され防災に当たっています。

仁良と神生の境に仁良川という小さな小川があり、農業用水利と地域内の排水を担っており、毎年両区において流域で稲作を営むものや地域住民が出て合同で川掃除が行われています。

仁良には熊野神社があり7月の第4土曜日に祇園祭、神生には星宮神社があり9月の最終土曜日に神事祭りが開催されます、どちらの祭りも区が主催者となり地域の交流やふれあいの場となっています。

この他にも伝統的行事として「おびしゃ」などの行事が伝承されています。



■地域の状況

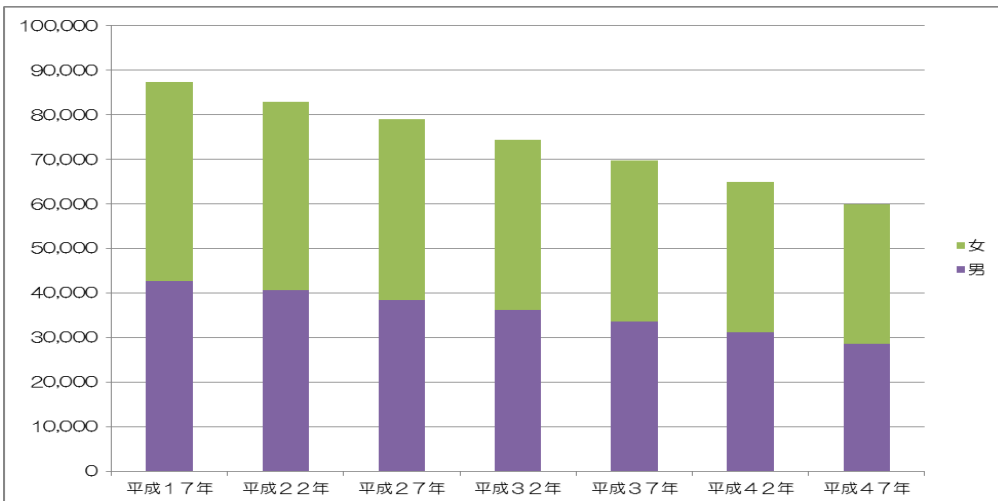
1 人口・世帯等

1 香取市の将来人口推計

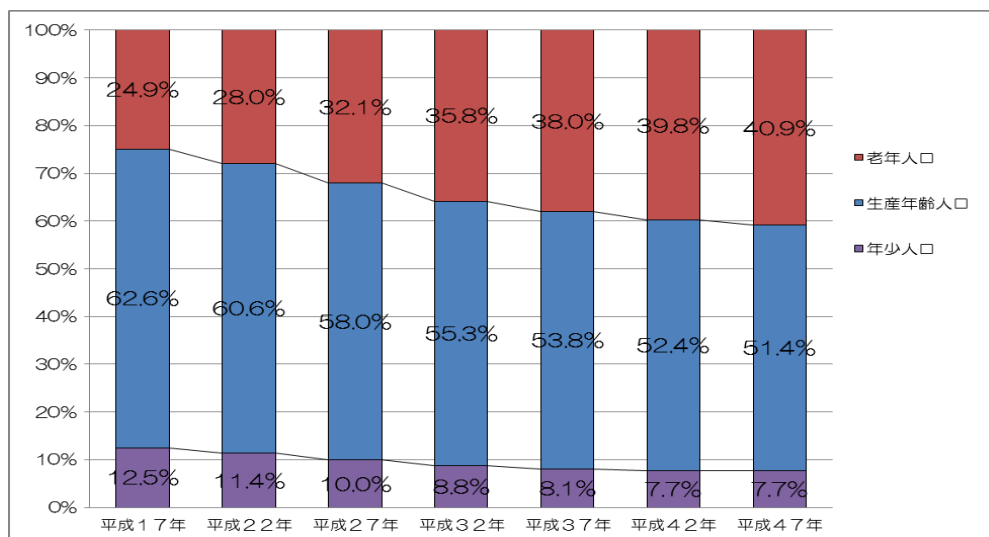
区分		平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
人口	男	42,790	40,592	38,536	36,163	33,703	31,237	28,669
	女	44,542	42,274	40,518	38,290	36,003	33,686	31,198
	計	87,332	82,866	79,054	74,453	69,705	64,923	59,866
構成比(%)	年少人口	12.5%	11.4%	10.0%	8.8%	8.1%	7.7%	7.7%
	生産年齢人口	62.6%	60.6%	58.0%	55.3%	53.8%	52.4%	51.4%
	老年人口	24.9%	28.0%	32.1%	35.8%	38.0%	39.8%	40.9%

【出典：『日本の市区町村別将来人口推計（平成20年12月推計）について』国立社会保障・人口問題研究所】※年少人口=0歳～14歳/生産年齢人口=15歳～64歳/老年人口=65歳～

●人口の推移

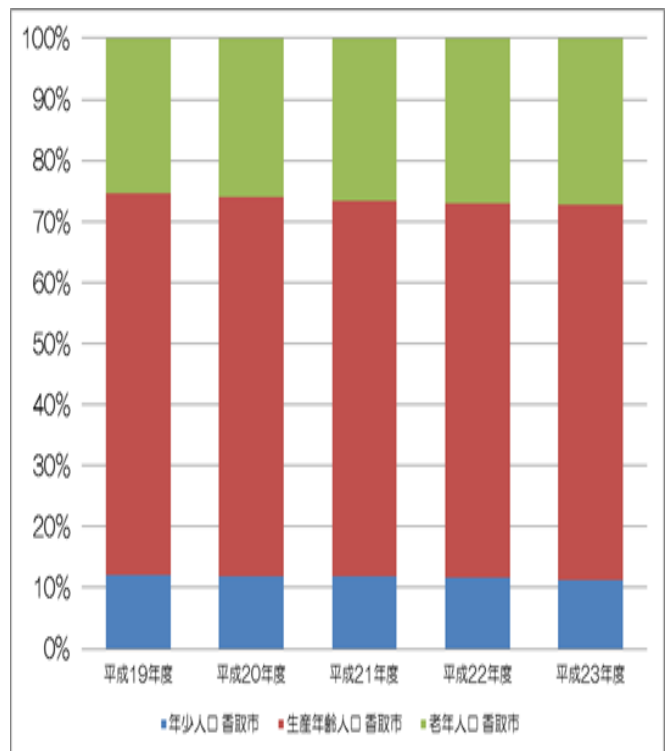
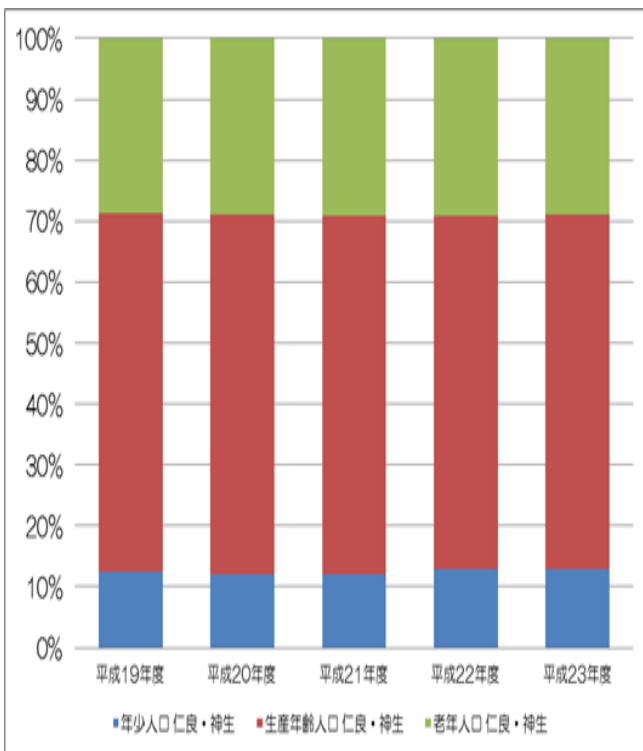


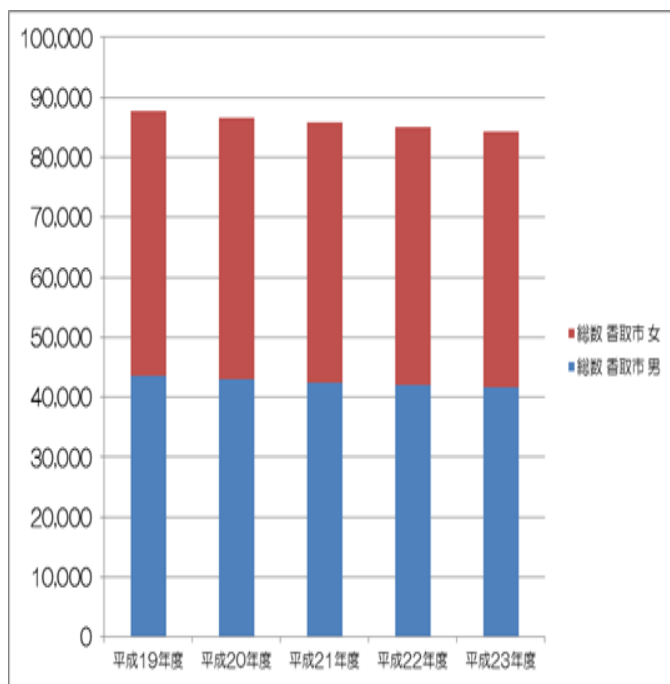
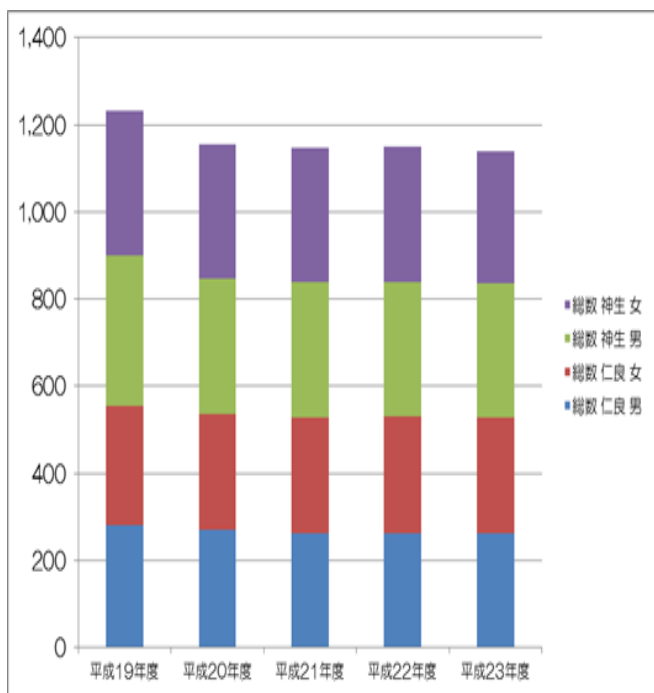
●年齢別構成比の推移



2 人口推移

区分	行政区	区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
総数	仁良	男	280	270	262	263	261
		女	273	266	267	268	266
		計	553	536	529	531	527
	神生	男	347	312	310	307	308
		女	332	307	307	311	303
		計	679	619	617	618	611
	香取市	男	43,528	42,898	42,420	42,047	41,687
		女	44,309	43,756	43,420	43,022	42,630
		計	87,837	86,654	85,840	85,069	84,317
世帯数	仁良	-	139	141	138	139	139
	神生	-	171	156	160	164	166
	香取市	-	29,020	29,020	29,143	29,338	29,455
構成比	仁良	年少人口	14.3%	13.2%	13.2%	13.7%	13.3%
	神生		11.2%	11.1%	11.2%	12.1%	12.4%
	香取市		12.2%	11.9%	11.8%	11.6%	11.3%
	仁良	生産年齢人口	58.4%	59.3%	59.2%	59.1%	59.8%
	神生		59.1%	58.8%	58.5%	57.1%	57.1%
	香取市		62.5%	62.2%	61.7%	61.3%	61.5%
	仁良	老年人口	27.3%	27.4%	27.6%	27.1%	26.9%
	神生		29.7%	30.0%	30.3%	30.7%	30.4%
	香取市		25.3%	25.9%	26.6%	27.1%	27.2%

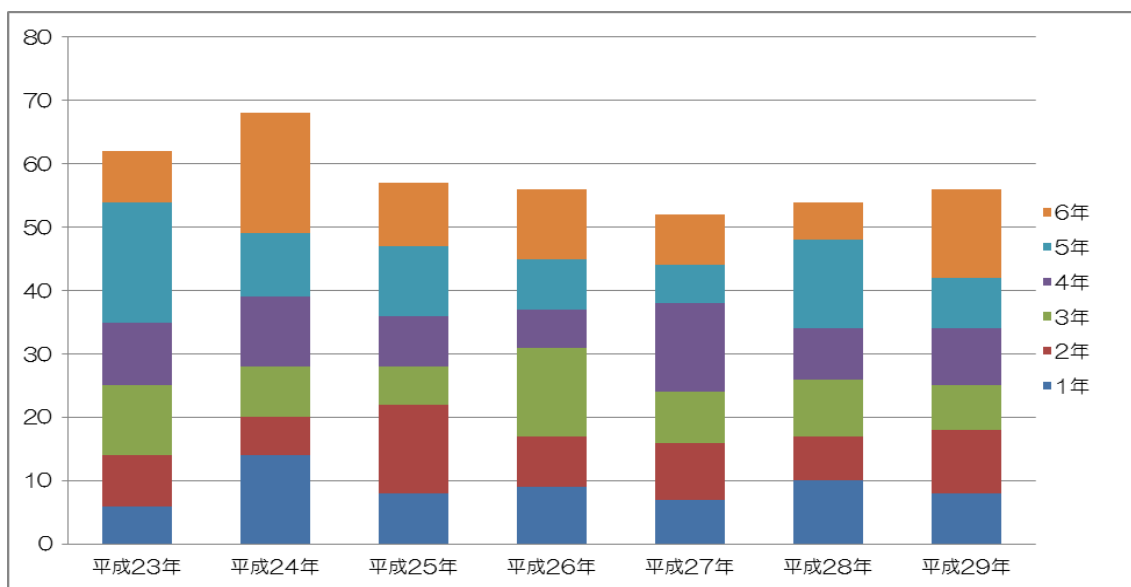




3 八都第二小学校の将来児童推計

●学年別児童数の推計

年度		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
児童数		62	68	57	56	52	54	56
内訳	1年	6	14	8	9	7	10	8
	2年	8	6	14	8	9	7	10
	3年	11	8	6	14	8	9	7
	4年	10	11	8	6	14	8	9
	5年	19	10	11	8	6	14	8
	6年	8	19	10	11	8	6	14

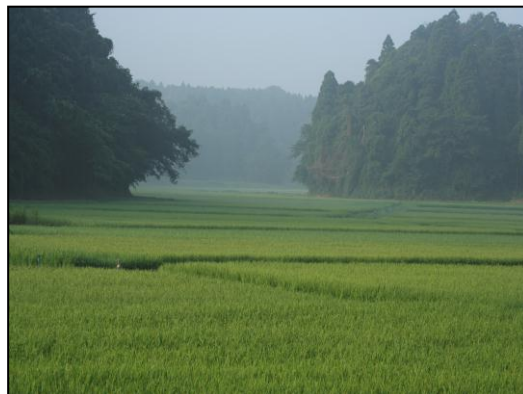


2 土地利用の状況

単位（面積：千㎡、割合％）

	香取市		地区計	
	面積	割合	面積	割合
宅地	20,762	7.92	366	5.69
田	82,565	31.48	975	15.15
畑	39,899	15.21	843	13.10
山林	49,048	18.70	2971	46.18
原野	3,115	1.19	33	0.51
池沼	1,561	0.60	3	0.05
牧場	629	0.24		
雑種地	13,095	4.99	296	4.60
その他	51,632	19.68	947	14.72
計	262,306	100.00	6,434	100.0

	仁良		神生	
	面積	割合	面積	割合
宅地	151	5.61	215	5.74
田	545	20.25	430	11.49
畑	199	7.40	644	17.21
山林	1,160	43.11	1,811	48.38
原野	4	0.15	29	0.77
池沼	2	0.07	1	0.03
牧場				
雑種地	45	1.67	251	6.71
その他	585	21.74	362	9.67
計	2691	100.00	3743	100.00



■仁良・神生地域まちづくり計画の役割

仁良・神生住民自治協議会では、地域の皆さんで、少子高齢化などがもたらす地域課題を見据え、子どもから高齢者までの全ての方が、将来に向けて安心に暮らせることができ、また、「この地域に住んで良かった」と思えるような誰もが誇れるまちづくりを進めるため、「全員参加のふるさとづくり」を基本理念に掲げ、分野別に目標を共有し、その目標に向かって実践していくための羅針盤として「仁良・神生地域まちづくり計画」を策定しました。

1 策定の経過

平成 23 年

1 2月1 4日 仁良・神生住民自治協議会設立
住民・団体アンケート調査実施

平成 24 年

1 月1 1日 役員会 地域まちづくり計画策定委員会設置

1 月1 9日 地区担当職員連絡会議

2 月 2日 第1回地域まちづくり計画策定委員会
アンケート集計結果・地域の現状の報告
課題の洗い出し 意見交換

2 月2 3日 第2回地域まちづくり計画策定委員会
事業のアイデア出し等、グループ討議

3 月 8日 第3回地域まちづくり計画策定委員会
事業の掘り下げ、グループ討議

4 月1 0日 第4回地域まちづくり計画策定委員会
地域まちづくり計画素案の作成

5 月1 0日 役員会 地域まちづくり計画案の決定

6 月 6日 仁良・神生住民自治協議会 総会 計画の決定

2 役割

仁良・神生地域まちづくり計画は、仁良・神生住民自治協議会が一丸となって取り組む目標や活動などを定めたものであります。今後は、地域状況の変化に適切に対応するため、基本的には3年ごとに見直しの検討を行います。また、年度ごとに事業計画書を作成し事業を実施します。

3 計画の推進体制

仁良・神生地域まちづくり計画を推進するにあたり、その実効性を高めるという観点から、区をはじめ各種活動団体、仁良・神生住民自治協議会委員及び地域住民が役割分担により、地域社会に求められている活動に自主的にチャレンジする実行委員会等の設置や分野別に活動に取り組む体制を整えるほか、活動組織間の事業調整を行う会議の開催、アドバイザー派遣などを行い持続的に事業展開ができるようにします。また、事業については、評価・検証を行い、次へつなげるステップとするとともに円滑に進めるため、事業推進のマニュアル等を作成します。

■ まちづくりについての住民の声(アンケート結果から)

1 世帯アンケート

世帯アンケートは 413 件の回答をいただきました。仁良・神生では、地域への愛着を感じている方は、88%に達しており、多くの方が地元への愛着を持っております。このことは、まちづくりを進めていくうえで、潜在的なパワーがあることが伝わり、力強い結果となっています。

地域の魅力としては、「自然が豊か」70%、「犯罪が少ない」38%、「人情がある」31%が上位であります。これは、この地域では豊かな自然環境の中で、地域の深いつながりと安心した暮らしぶりがあることがうかがわれます。一方、地域の住みづらい点としては、「交通の便がよくない」54%、「買い物に不便である」44%、「老後の生活が不安である」33%、「魅力ある働く場が少ない」31%が高い数値となっております。

地域活動の関心については、「非常に関心がある」3%、「ある程度関心がある」58%で、両方あわせると61%になり高い数値を示してします。地域活動への参加の状況は、「年に1~2日」33%、「半年に1~2日」20%が上位で、参加する場合の活動主体は、「自治会」36%、「農業関係」22%が上位を占めております。このことから、皆さん地域活動に対しての重要性の認識はあるものの、実際は、忙しさ、余裕のなさなどから活発な活動にまでには至っていないと思われれます。

次に、今後地域の活動に参加する場合の考え方としては、「友人や地域の人達、身近な人と一緒に参加できる」56%、「自分の都合にあわせて、わずかな時間で参加できる」48%、「簡単に参加できる」37%、「趣味や特技を生かせる」23%、「個人で参加できる」19%が上位を占めており、空いた時間に気軽に参加できる活動であれば、大勢の参加が見込まれるという結果となっております。

また、活動の内容については、「道路や公園などの地域の清掃活動」23%、「地域の伝統行事、祭りや盆踊りなどの地域ふれあい行事」22%「まちに緑や花を増やす美化活動」21%、「交通安全や見回りなどの防犯活動」18%、「お年寄りのお世話や生きがい対策などの地域の福祉活動」17%「防災訓練などの防災対策」16%、、などが上位を占めております。このことから、地域の環境や伝統行事に関心が高いことがうかがえます。

このような結果から、例えば個人で育てたプランターをシンボルロードにまとめて設置するなど、個人で気軽にできる環境活動などは、参加する方が多くなる傾向にあると思われれます。また、特に若い世代は忙しいと言われており、地域活動の担い手として、なかなか力が発揮できない状況にあります。そのため、例えば子育て世代では、PTAの活動を地域活動に取り込むなど、日常の中から地域との接点を見出す工夫が必要であると考えられます。

2 団体アンケート

団体アンケートは、20 団体から回答をいただきました。地域では区の活動が主となり、実行組合、高齢者クラブ、子ども会、消防団、食生活改善グループなどの縦型（地域型）の活動があります。近年、農村環境の保全向上対策に対する取り組みとして、保全会の活動が新たに加わってきました。この活動は、区の中で各種団体を繋ぐ横断的な役割を担っており、平成 23 年度に制度の改正がありましたが、地域に溶け込んだ活動となり引き続き取り組みを行う団体もでてきています。一方、地域の横断的な組織としては、地区社協、小学校、青少年相談員などの活動がありますが、NPO 法人ややまだ福祉文庫自然など福祉関係団体も組織されています。

これらの団体が活動する中では、全体的に人口減少と少子高齢化の影響を受けております。特に課題として、会員や実際の活動者の減少などがあります。

また、団体が今後、取り組んでみたい活動として、防災防犯、地域茶屋、広場の整備などの意見があります。

協議会は、活動団体や地域住民の連携・協力を図るため、地域の総合的横断組織として、地域を繋ぐマネージメント機能も望まれます。したがって、これまでの活動団体や地域住民の皆さんの知恵を生かし、活動の意味づけやストーリー性を考え、整理することで地域との接点が深まり、地域に馴染んだ協議会活動が展開されることが期待されます。

※地区の主な活動団体及び分野の例（アンケート等から）

環境	生活・産業	防災・防犯	健康・福祉	教育・文化	地域 コミュニティ
仁良区・神生区					
環境保全会（仁良・神生）	実行組合（仁良・神生） 土地改良区 アグリライフやまだ神生	消防団（第 4 部） 消防団（第 5 部） 神生防犯パトロール	地区社協 仁良高齢者クラブ 神生寿昌会 コスモスの花 やまだ福祉文庫	八都第二小学校 小学校・PTA、 青少年相談員 仁良子ども会 神生子ども会 地区社協	



■ 地域の課題等

アンケート調査や策定委員会などでは、地域の課題や事業提案として様々な意見がでました。そのなかで主なものを分野別に整理すると次のようになります。これからのまちづくりにおいては、これらの課題の解決に向けた事業や提案等を生かし、まずは地域でできることを協議会の事業として、展開していく必要があります。

地域の課題や対策等	
1 環境	
	●ゴミのポイ捨て、不法投棄
	道路脇のゴミ、市道（戸崎線） ペットボトルや缶など、捨てる人が多い。 野菜のゴミ対策 休耕田や山にゴミが目立つ。
対策	ゴミ箱の設置 地域内道路の草刈り。 ゴミ拾いボランティアグループを組織し月1度の活動 ゴミが捨てられている場所の調査とゴミゼロ運動などにあわせて集中的なゴミ処理 独自にゴミ不法投棄に対する罰金
	●ゴミ分別対策
	ゴミ収集所の違法ゴミ リサイクル品ステーションの設置（曜日に関係なく持ち込み可能） ごみの分別の仕方の周知が必要（燃えないゴミ、ペットボトルなど）
対策	わかりやすい分別用PR看板の設置
要望	ゴミ収集車の範囲拡大
	●ゴミ野焼き対策
	昼でも平気でゴミを燃している。
	●異臭対策
	家畜（養豚）の糞尿が臭い 肥やしの撒きっ放しによる異臭対策
	●地域の環境保全
	川の水質悪化 農地、林道、林、竹林などの環境保全
対策	資源の有効利用のため、木炭や竹炭をつくる施設の設置 合併浄化槽の設置
2 生活産業	
	●農業
	荒地の増加 後継者不足 狩猟時の安全対策

対策	荒れ地を企業に貸し出し、働く場所を増やす。
●就労対策	大学を卒業しても地元での就労の場がない。 企業誘致
●少子化高齢化	結婚しない人がいる。
●買物	子供がいないので、将来のことを考えると不安である。 車がないと買い物にいけない。 スーパーマーケットが遠い。
●道路整備	道路のひび割れ対策 車がすれ違いができない
3 防災・防犯	
●安全対策	通学路の安全対策 歩道のない県道が危険 街灯が少なく、夜間の防犯が不安 神生青年館前事故が多い
対策	街灯の球切れ素早く対応 通学道路を横断するための対策（信号、旗振り） 地区で道路に伸びた木の処分対策ができるようにする。 官・民の話し合える場の機会の設置 救命救急士を増やす
●	防災対策
	震災の際、避難所がわからなかった。
対策	断水時の対応として、共同井戸が地区に一つは必要
4 健康・福祉	
●高齢者支援	独り暮らしや体の不自由な方への生活支援が必要
対策	隣近所で気配りや見守りができる体制づくりの構築
●健康	大きな病院で診療を受けたくても紹介状がなければ、診てもらえない。
5 教育・文化	
●小学校統合	
対策	P T Aを始め、地域の様々な方からの意見聴取と教育の将来ビジョンの説明
●学校以外の活動	放課後児童クラブの入所要件の緩和 活動に親の送迎が必要

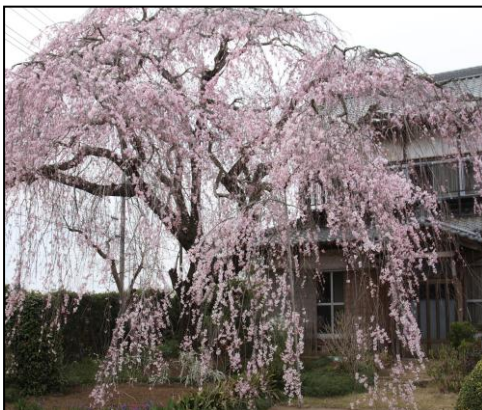
6 地域コミュニティ

●区活動等

地区民の横のつながり希薄化
区の運営の見直しが必要
町民体育大会のような一致団結する姿がない
ボランティア活動をする余裕がない

対策

区民センターの有効利用
行政の業務の充実（市が多くの業務を担う）
地域活動や役員などの幅広く人材を登用
転作山及び周辺広場を地域のシンボリックなものとして位置づけ、恒久的な管理体制、広く利用できる体制を作りが必要
まちづくりの成功事例の学習とPR
無駄を省いた行政改革の推進



■ 分野別の事業推進

課題解決のため、地域でできることを考え、分野別に目標や現状、展開する活動などを示したものです。

1 環境

仁良川をはさむふれあいで 守り残そう 郷土の自然

【現状・目標】

日常生活に関連した、ごみ問題や、不法投棄、野焼き、異臭対策などに関する課題が寄せられています。一方で、地域の自然の豊かさや住みやすい環境が残されていて、大切にしたいという思いが強くなります。

今後、地域では、自分たちの生まれ育った環境を大事にして、ずっと住み続けたいと思えるような美しいまちを目指し、身近な環境を見直し、地域の繋がりを生かした環境活動に取り組むことが求められています。

項目名	事業・内容・主体等	時期
環境美化保全活動	環境保全会、子ども会など地域の活動団体が協力し、清掃活動や草刈り等の環境美化活動を行う。 ・通学路の美化、仁良川の清掃、枝落とし、プランターの設置、転位山の整備 竹炭作り 等 【区、保全会、土地改良、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
地域ふれあい美化活動	イベント型の地域の美化活動を一齐に行い、作業を通して、仲間意識を強化し、郷土愛を育む。また、ふれあい祭りなどの行事に関連させた環境美化と廃品回収を行い、おもてなしの心から不法投棄の防止に繋げたり、PTAの廃品回収を地域として協力する。 【区、地域住民 等】	短期 継続
通学路クリーン活動	地域住民が日常的に使用している通学路（道路）を、世代を超えた地域の大勢が参加し、清掃を行う。 【区、小学校・PTA、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
地域の住よい環境づくり活動	花植えや環境イベント、地区シンボル公園整備などを行い、地域の自然環境を見直し、ふるさとの自然に誇りを持つ活動を行う。また、地域での話し合いを中心に情報提供や啓発活動、案内板設置、パトロール等を行い、ごみの分別、不法投棄防止、野焼き防止、異臭対策などを進める。 【区、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続

2 生活・産業

明るく元気に暮らせる ふるさとづくり

【現状・目標】

農産物の価格問題や後継者不足などにより地域の主産業である農業の衰退に加え、就労の場が少なく、若者が地元に残らないことや結婚問題などの課題があります。また、高齢者の買物等の不安が寄せられています。

将来にわたって、安心して快適に暮らせるよう、地域農業の活性化や生活基盤の検討、後継者の確保など生活環境の充実が求められています。

項目名	事業・内容・主体等	時期
遊休農地等の有効活用	地域の農業者等が主になり、休耕している田畑を活用する。 ・学校などや地域への供給 等 【実行組合、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
地域交通の検討	高齢化を迎え、身近な地域の交通について、検討する。 【高齢者クラブ、地域住民 等】	短期 継続
地域産業等の振興	地域内の交流が図れるコミュニティビジネスや、地域の後継者の生活に繋がるような基盤を検討する。 【実行組合、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続

3 防災・防犯

力を合わせ 安心・安全に暮らせる 仁良・神生

【現状・目標】

3.11 の東日本大震災の経験から防災に関する意識が強くなっております。

また、地域の繋がりが強く治安が良いとの意見も多く寄せられています。

今後、いつ起きるか予測のつかない大災害に対して、地域自らが迅速かつ安全に避難・行動できる体制づくりに取り組むことや通学の安全確保や防犯などに取り組むことが求められています。

項目名	事業・内容・主体等	時期
地域防災活動	防災器具等の整備や避難訓練、啓発活動、マップづくりなど地域防災を充実させる活動を行う。 【区、消防団、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
地域見守り活動	日頃から地域の繋がりを生かした声掛けや見守り活動を行い、マニュアル化、連絡カードの作成など災害時に対する備	短期 継続

	えを行う。 【区、小学校、PTA、消防団、地域住民 等】	
安全パトロール活動	登下校などに見守り活動を行う。 【区、小学校、PTA、消防団、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続

4 健康・福祉

健康体力 仲間の輪 お互いに支え合う 住み良いまちづくり

【現状・目標】

近年、健康に対する関心は高まっています。とりわけ本地域に住む方の3.49人に1人の割合で65歳以上となり、高齢化社会に伴い様々な不安があります。

今後も高齢化は進むことから高齢者を中心とした健康づくりや生きがい対策が求められています。また、地域コミュニティを生かした健康活動なども必要とされています。

項目名	事業・内容・主体等	時期
健康づくり活動	健康教室、出前講座、各種講習会や軽スポーツ教室の開催等により健康増進の機会や相互のコミュニケーションの場をつくる。 【高齢者クラブ、地区社協、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
生きがい活動	高齢化が進展する中で、地域で生活支援や生きがい対策に繋がる活動を行う。 ・地域敬老会の開催 ・地域公共交通などによる外出支援 ・パトロールや清掃活動などの社会奉仕活動 等 【高齢者クラブ、地区社協、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
地域健康交流活動	仁良・神生区の運動会、高齢者と子ども会によるグランドゴルフ大会の開催、各種スポーツ大会・教室、ウォーキング大会、講演会などにより、親しく和気あいあいとして集う、健康で明るく活力のある地域づくりに繋がる活動を行う。また、気軽に集まれる場の設置をする。 【区、高齢者クラブ、市民活動団体、子ども会、地区社協、地域住民 等】	短期 継続

5 教育・文化

語り伝え 守り育てよう 郷土の歴史・文化

【現状・目標】

この地域では、祭礼やおびしゃなどの地域伝統行事が古くから盛んであります。これらの伝統は地域の方々により守られ、今日まで継承されてきました。

この大切な歴史・文化を、継承に伴う負担感の軽減を図りながら、後世に引継ぐ工夫が求められています。

また、小学校統合問題に関心が高く、地域での丁寧な話し合いが必要であります。今後も地域の子どもの数は減少しますが、子どもは地域の宝という認識に立ち、地域全体で人材や資源を活用しながら教育や文化を振興することが期待されています。

項目名	事業・内容・主体等	時期
地域文化の継承	祭礼やおびしゃなどの伝統行事の継承と後継者の育成をするため、後継者の交流会、下座体験教室、祭礼や行事の振興を図る。また、地域の歴史・資源を生かした新たなる文化活動への展開を図る。 【区、小学校、保育園、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
地域の歴史学習及び保護活動	地域の歴史を知るため、学習機会の充実、資料集の発行や環境整備、保護活動を行う。 【区、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
ふるさと地域活動等の充実	個人では、あいさつ運動などの展開によりふるさとを思う気持ちを育む、団体では地域活動団体の課題の洗い出しをしながら、育成・連携・協力、発展の場づくりを進める。 【市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
小学校・団体等連携事業	小学校や各種団体の連携・協力事業を進める。 【区、小学校、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続

6 地域コミュニティ

春夏秋冬 自然を生かした 地域の結び合い

【現状・目標】

少子高齢化等の影響により、自治会や各種団体の役員等の選任や年代の差、男女の別により活動などへの負担感や不満がある一方で、隣近所をはじめ地域コミュニティの充実を望む声が多く寄せられています。

したがって区を中心とした活動は、これからも重要性が高まるものと思われませんが、今後は、無理のない範囲で一人ひとりが1つの地域貢献という発想に立ち、これまでの活動や住民自治協議会により各種団体等が連携を深めながら活動をすることで、まちづくりが充実していくものと期待されます。

項目名	事業・内容・主体等	時期
地域資源を生かした交流イベント	地域資源を活用しながら、仁良・神生の方が交流を深めるイベント等を開催する。 ・夏祭り、七夕 等 【区、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
情報発信収集活動	活動の周知PRや身近な情報を伝えるため、広報紙やホームページ、ブログ、ツイッター、案内板、啓発物資等により広報を行う。また、地域住民の意見、アイデア等の集約活動を行う。 【区、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
地区集会施設の活用	地区の集会施設を有効活用する。 ・出前講座、学習活動 等 【区、市民活動団体、地域住民 等】	短期 継続
地域まちづくり計画推進調整	持続的な事業展開をするため、公益性に加えて楽しい活動となるよう、住民自治協議会の事業調整や研修会、アドバイザー派遣事業などを行う。 また、各事業に外部からの応援団が加わり、力や知恵を取り込めるような発想や取組みを行う。 【協議会、地域住民 等】	短期 継続

※ 短期とは、概ね3～5年を目安に取り組むもの

7 事業の例

策定委員会では、事業を推進するため、グループ別に協議して、分野別に項目等の具体的な事業について、次のとおり提案を行いました。

※ 個別提案は、資料編に掲載

グループ名	事業名	目的	具体的な実施方法	楽しさ、参加の魅力
環境	地域ふれあい環境美化活動	「集いの場づくり」、「美化意識の向上」、 ・地域全体のゴミ拾い ・仁良川の環境整備 ・農道の整備・草刈 ・菜の花などの植栽 *地域みんなで参加する事により地域を汚さない意識を高める。	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の最終土日に行う ・八二小のグラウンドに集合 ・仁良神生環境保全会 ・小中学校の地区担当教員 ・消防、高齢者クラブ 	子供達に活動ポスターを作ってもらい看板などにして掲示
防犯防災	小学生安全パトロール隊	小学生の防犯防災	<ul style="list-style-type: none"> ・登校時にPTA、生徒の父母等下校時に団体希望者、高齢者クラブ等 班編成を行い、見守り活動を実施する。 <p>【実施にあたっての諸課題】 開校日に合わせて毎日行うことは人員が不足 登校時の見守りのPTAの参加は可能か。広い地域内での同行は可能か。下校時間にばらつきがある。</p> <p>【原状】 高齢者クラブを中心に見守り隊が組織され、可能な限り下校時間に合わせ散歩等を兼ねて行っている。（腕章・帽子を着用）</p>	
健康福祉	仁良・神生大運動会	両区の団結力と親睦、健康管理	事前準備、当日運営 <ul style="list-style-type: none"> ・豪華賞品 ・保険加入 ・参加しやすい種目 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加しやすい種目で参加者を多く ・対抗戦も設定して競技をもりあげる ・観戦している人との一体感 ・豪華賞品
教育文化	地域の伝統文化の継承	伝統行事の継続	<ul style="list-style-type: none"> ・下座の体験教室 ・踊りの練習（ハッピーを揃える） 	男女、年代を問わず交流参加
地域コミュニティー	にらかんわいわい広場（情報誌発行）	情報の共有化（ふるさと意識の高揚） 若い世代のふれあい	小学生記者、中学生記者、高校生記者 高齢者記者、ママ記者 *世間話などを記事にする（区民館等で地元の名産品などをたべながら） 編集委員会議をイベント化する。	記事の内容を工夫する（プレゼントコーナー、地域の人をイラストなどで紹介する等）

資料編

● 策定委員会資料（策定委員会での個別具体的事業提案の内容）

1 環境

①	環境保全連携(環境 産業)	地域ふれあい美化活動②	通学路クリーン作戦
③	<p>良好な地域社会の維持及び良好な景観形成に寄与</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁良川的环境美化活動 ・通学路、農道の整備草刈り ・ゴミゼロ運動 ・景観形成のための農道、農用地等を活用した花の植栽（プランターなど） 	<p>大人も子どももすべての地域住民が参加し、仁良・神生すべての場所の美化活動を一斉に行い、協働作業を通して、仲間意識を強化し、郷土愛を深める。</p>	<p>美しい郷土づくりと連携協力体制の強化</p> <p>（１）地域住民が日常的に使用している通学路（生活道路）をきれいにすることで、清潔感、爽快感、安心感等を十分に得る。</p> <p>（２）地域の小学生から高齢者までが一緒になって作業に取り組み汗を流すことで、互いに知り合い、親近感を高める。</p>
④	<p>広報活動(ポスター、管板、機関誌、ホームページ)</p>	<p>上に同じ</p>	<p>（１）道路に捨てられているゴミ（ビン、カン、ペットボトル等の容器やビニール、ポリエチレン等の袋など）の分別収集</p> <p>（２）道路脇の土手の篠竹や木の枝などの通行の妨げとなるものの除去作業</p> <p>（３）道路に散乱している落ち葉や木の枝などの除去作業</p> <p>（４）道路上や道路脇に生えている草の除去作業</p> <p>（５）犬の糞など不衛生なものの除去作業</p> <p>（６）道路脇や道路近辺の耕作放棄地等への花植え（サルビア、ヒマワリ、コスモス等）</p>
⑤	<p>年を通して</p>	<p>ゴミゼロ運動の日、または、10月後半か11月始め</p>	<p>年3回—5月（ゴミゼロの日）、8月、12月</p> <p>*仁良区と神生区の実施日時は同一</p>
⑥	<p>全域</p>	<p>八都二小に集合し、グループを組んで、仁良・神生のすべての道路沿いの美化活動を行う</p>	<p>通学路及びその近辺</p>
⑦	<p>区民、老若男女</p>	<p>住民すべて</p>	<p>小中学生全員、各戸1名、各団体等の役員・会員</p>
⑧	<p>20～80人</p>	<p>—</p>	<p>400人</p>
⑨	<p>20～80人</p>	<p>—</p>	<p>80人</p>
⑩	<p>区、環境保全会</p>	<p>市の環境部門の応援</p>	<p>環境保全会、仁良・神生両区、住民自治協議会、地区社協役員、高齢者クラブ役員、農業委員、民生委員、青少年相談員、PTA 役員、子供会役員、実行組合役員、土地改良区役員、消防団役員、交通安全協会役員、母子福祉協力員、体育指導員</p>

1 環境

①	地域の住み良い環境づくり	地域ふれあい美化活動	環境美化活動（保全活動でやっている空地への花植え）	通学路清掃事業
③	地域の皆さん、特に子供達やおとしよりの方々の笑顔がたえない、さわやかな気分ですごせるよう適当な場所にお花を植えたり、プランター等を置く、その時々空き缶等多少のゴミ拾いも出来る。	美しく住みやすい地域にすること	—	地域コミュニティの強化につなげるため、通学路の清掃を通して世代を超えた交流を行い、また、清掃を通して子供たちに郷土に対する愛着を持たせたい。
④	PTAの方々、児童、参加の出来る高齢者、ボランティアの皆さんで分担作業の場所等を決めて実施する。	通学路周辺のごみ拾い(空き缶、びん、ペットボトルやその他ごみ) 草刈など 廃品回収物資の搬入	公共の建物周辺、空地等への花の植え付け、種蒔き、その管理	仁良神生区の小中学生が中心となり、大人や高齢者も参加した通学路の植栽や草刈、清掃(空き缶拾いなど)を行う。就学前の子供も参加可。 目的を達成するために、学校の協力、その他大人や高齢者の方にいかに参加していただくかが必要。
⑤	5月頃からお花の時期、毎月1回位植えかえる。夏期は休み	10月(小学校の廃品回収日に実施)	—	植栽は、植える花に適した時期。清掃は月1回または2か月に1回。
⑥	通学路、又は人の集まる場所、学校の周辺	通学路周辺 八都第二小学校	—	八都第二小学校・山田中学校への通学路(仁良・神生)
⑦	高齢者と小学生	区民一般	神生地区では、高齢者グループが保全会との提携で実施している	小中学生と保護者、高齢者、就学前の子供。できる限り全ての世代が参加できると良い。
⑧	20人位	一戸 2名程度	—	200人
⑨	—	—	—	200人
⑩	地区住民、ボランティア	区、PTA、高齢者クラブ	—	小中学生が中心となる。

3 防災・防犯

①	小学生安全パトロール隊	地域見守り活動
③	八都第二小学校生徒の防災防犯	災害時に安否確認を即座に行う。 平時には見守り活動を実施し、緊急時に対応できるような地域の関係を築く。
④	①生徒の登校時はPTA、生徒の父母等にて編成する。 ②生徒の下校時は諸団体の希望者、高齢者クラブ会員等にて編成する。	指揮、命令系統、伝達方法のマニュアル化 (区長・組長・班長・隣り近所といった組織) 緊急時の連絡先や病院や飲んでる薬、既往症等、独居や日中独居の人に対応できる連絡カードの本人保管 (冷蔵庫等が好ましい。) 普段の声掛けによる隣り近所の見守り
⑤	防犯防災の目的からすれば可能な限り毎日行う事が大切です。(備えあれば患いなし)	いつでも実施可能
⑥	八都第二小学校①仁良班②神生班とする。	全域
⑦	諸団体員の希望者。PTA会員、高齢者クラブ員、生徒の父母	独居高齢者や高齢者世帯あるいは、日中独居などの災害弱者
⑧	仁良班4名 神生班4名 計8名×2回(登下校時) 計16名	—
⑨	月25日×16名=400名	指揮伝達体制ができれば普段は班長を中心に隣り近所の者が注意していればいい。
⑩	自治区内の全団体構成員の出席可能なる人の全体で構成し活動を継続するための仲間づくりをする。	区長を中心にした組織

4 健康・福祉

①	仁良・神生大運動会	社会奉仕作業（通学路の清掃・空き缶拾い等のボランティア）	スポーツ交流イベント開催	地域敬老会の開催
③	（１）仁良・神生両区民が運動会の事前準備や当日の演技、警護、交通整理等に力を合わせて熱心に取り組むことにより、団結力と親睦を深める。 （２）演技をすることで運動の楽しさや大切さに気付き、日頃から運動に親しんだり、健康の保持増進に心がけたりする態度を自ら育てる。	ゴミの無い地域内道路	まずは、地区住民の集う場所（機会）をつくりたい。町の時には町民体育大会や綱引き大会等、会する機会もあったが、今はほとんどないため。	市の敬老祝賀会は80歳到達年及び結婚50周年の人だけ招待され、その年以外は招待されない。当該年以外にも招待し地域で敬老をお祝いしたい。
④	（１）当日までの事前準備 小学校、仁良・神生両区、住民自治協議会の三者による組織づくり（実行委員会の結成及び事務局の設置）と実施に向けた会議の開催や諸活動の展開（実行委員長、実行副委員長、事務局長、事務局次長、事務局員を中心にして） ○実施計画の作成—会議資料の作成、会議の開催 ○区民への周知—案内文書（プログラム）の作成・配布 ○関係者へ連絡・案内等—連絡文書等の作成・送付（配布） ○雰囲気醸成—ポスター、立て看板等の作成・掲示 ○必要備品・競技用具・賞品等の作成や購入 （２）当日 実施計画に基づく運動会の開催 ○競技（演技）の実施 *玉入れ、綱引き、大玉転がし、リレー、踊りなど ○役員としての仕事の実施 *用具係、スタート係、警備係、交通整理係など	立て看板等の設置、パトロールの実施	・グランドゴルフ大会：小学生、中学生、高齢者のチームで協議する。 ・綱引き大会：小学生、中学生チーム、女性チーム、男性チーム 各チーム7名で年齢別（20～40代、50～60代等）対戦	地区社会福祉協議会での敬老お楽しみ会や小学校の運動会で行っている敬老招待、高齢者クラブでの活動などを集約して地域敬老会を実施したい。
⑤	10月中の土曜日（予備日は翌日の日曜日）	適宜	・グランドゴルフ大会は5月ごろ ・綱引き大会は10月頃	敬老の日前後
⑥	八都第二小学校	区域内道路沿線	・グランドゴルフ大会 仁良川近くの神生グランドゴルフ練習場 ・綱引き大会 八都第二小学校体育館	八都第二小学校または公民館
⑦	小学生全員、各戸1名以上、各団体等の役員・会員	—	・グランドゴルフ大会：高齢者と小・中学生 ・綱引き大会：子供から高齢者まで男女いろいろなチームを作ってほしい	高齢者
⑧	400人	—	100名位	仁良529名×高齢化率26.9%=142名 神生617名×高齢化率30.4%=187名

				対象者 329 名
⑨	80 人	—	会場準備運営等 20 名位	50 前後
⑩	小学校、仁良・神生両区、住民自治協議会、民生委員、PTA 役員、子供会役員、青少年相談員、体育指導員、高齢者クラブ役員、地区社協役員、環境保全会役員、消防団役員、実行組合役員、農業委員、土地改良区役員、交通安全協会役員、母子福祉協力員	—	高齢者クラブ、青少年相談員、PTA、区役員等	地区社協・小学校 PTA・区役員・高齢者クラブ・ボランティア団体・消防団

5 教育・文化

6 地域コミュニティ

①	祭り、おびしゃ継続（文化 伝統 歴史） 下座連育成	教育活動（出前講座等）	広報活動	青年館・区民センターの有効活用
③		日常生活を安心、健康に過ごす為の基礎知識の習得	地域で頑張っている人・団体をもっと知ってもらい、活動の拡大・団体間の交流・加入促進（各団体・サークル・協議会自体）等を図るため、「身近な広報誌」を作成し、各戸配布によりお知らせする。	青年館・区民センターの有効活用をするため、青年館・区民センターの解放をしたい。
④	終了後、参加者によるコミュニケーション 古来より伝承される、古式により厳粛な行事？になる	市の出前講座のメニューから選別	協議会を「身近なもの」と感じていただき、参加をしていただくため、協議会の活動報告以外に「住民間の掲示板的なもの（●●譲ります/サークル募集/住民の意見掲載）」も盛り込むと良いのではないかと。	好きな時間に好きな人が解放できるようにする必要がある。
⑤	祭り 9 月最終土曜日 祭りに合わせ 9 月上旬ごろより下座連の育成 おびしゃ 1 月の第 3 日曜日	適宜	（月 1 回発行するほど記事もないと思うので）とりあえず半年に 1 回程度	通年
⑥	—	各集会場所等を利用	編集作業等の場所が支所内に確保できれば支所内、できなければ小学校・青年館・区民センター等。印刷については、当面は市役所の印刷機等を使用	仁良青年館 神生区民センター
⑦	—	講座内容による	記事構成等も、できるだけ「全住民」にとって興味のあるものとなったほうが良い。どの世帯でも引がかかるような記事構成	全住民を対象とした憩いの場を作る。 特に高齢者の憩いの場・高齢者と小学生の交流の場を作る。
⑧	—	—	—	5 人から 20 人
⑨	—	—	仁良・神生それぞれから 2 名程度、記事的な人を選任して、取材・編集作業。	最低 2 人
⑩	—	—	フットワークが軽く、交流範囲が広い方。パソコン等の操作ができる方。	高齢者団体・小学生 ※地域住民の全てが活用して良い。

①事業名、②事業の目標（略）、③事業の目的、④事業の具体的な内容、⑤おおまかな実施時期
⑥実施予定場所、⑦対象者、⑧参加予定人数、⑨事業を行うために必要となる人数
⑩主体的に事業を行う人あるいは団体、⑪住民への告知方法（略）

●地域カレンダー

種類 月別	環 境	生活・産業	防災・防犯
通年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神生環境保全会（定期的に通学路整備、農道除草作業、農道整備） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良工区（年度計画に従い、効率的な運営に援助する。） ・ アグリライフやまだ神生（1月から自家用みそ作り） ・ 仁良実行組合 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神生消防団（消防車及び消防機器の点検、防火水槽の点検、随時災害時の出動） ・ 神生防犯パトロール隊（毎日、メンバーが都合の良い時間に個々に防犯パトロールを実践している。）
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良高齢者クラブ（青年館・道路の清掃、空き缶ゴミ拾い） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（点検）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良区、神生区（ゴミゼロ運動） ・ 神生寿昌会（清掃奉仕作業） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（山田支団第1回春季訓練、土のう作り、点検） ・ 神生消防団（合同訓練） ・ 神生寿昌会（出前講座：高齢者の防犯対策）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良高齢者クラブ（青年館・道路の清掃、空き缶ゴミ拾い） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（点検）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神生区（区民センター掃除） ・ 仁良子ども会（神社そうじ） ・ 仁良環境保全会（花壇のコスモス苗植え替え作業） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神生実行組合（田防除） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（防火水槽草刈）
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良区、神生区（仁良川掃除、通学路草刈） ・ 神生寿昌会（保全美化活動：花の植付） ・ 仁良環境保全会（農業用施設の整備等、花壇の除草作業） ・ 神生環境保全会（仁良川環境保全作業、花の植付、遊休農地整備） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（点検）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良高齢者クラブ（青年館・道路の清掃、空き缶ゴミ拾い） ・ 仁良環境保全会（農業用施設の点検と補修作業） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（点検）
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第二小PTA（PTA資源回収） ・ 仁良環境保全会（休耕地の草刈と農道を塞ぐ樹木の枝払い作業） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（山田支団ポンプ点検）
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 神生寿昌会（保全会美化活動：菜の花種蒔き） ・ 仁良環境保全会（休耕地の草刈作業、花壇のパンジー苗植替え作業） ・ 神生環境保全会（環境標語選考） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アグリライフやまだ神生（ふれあいまつりに出店：五目おこわ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（山田支団第2回冬期訓練、点検） ・ 神生消防団（合同訓練）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良子ども会（神社そうじ） ・ 神生寿昌会（保全会作業：菜の間引き） ・ 仁良環境保全会（農業用施設の点検と補修作業） ・ 神生環境保全会（桜の植樹、菜の花管理） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（夜警、点検）
1月			<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良、神生消防団（消防出初式）
2月		<ul style="list-style-type: none"> ・ 神生実行組合（ねずみ駆除） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（点検）
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良子ども会（神社そうじ） 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 仁良消防団（山田支団本部巡視）

	健康・福祉	教育・文化	地域コミュニティー
通年	<ul style="list-style-type: none"> ・地区社協（給食宅配サービス） ・仁良高齢者クラブ（教養の向上の為、健康増進の為の座談会、観光、レクリエーションその他） ・神生寿昌会（役員会等） ・コスモスの花（児童デイサービス事業：音楽教室、料理教室等） ・やまだ福祉文庫自然（障害（主に知的障害者）のある方々を居宅より送迎して社会人として自立を支援する日中活動を提供） 		<ul style="list-style-type: none"> ・神生区（役員会） ・仁良区
4月		<ul style="list-style-type: none"> ・青少年相談員（校外スポーツ練習） 	<ul style="list-style-type: none"> ・神生区（新役員顔合せ）
5月		<ul style="list-style-type: none"> ・青少年相談員（校外スポーツ練習） ・第二小P T A（家庭教育学級） 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・神生寿昌会（前期研修旅行） ・コスモスの花（コスモスの花便り発行） 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年相談員（校外スポーツ練習） ・第二小P T A（親子ふれあい学級、P T A奉仕作業、危険箇所点検、郡市バレーボール大会、家庭教育学級） 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・コスモスの花（夏休み特別講座） 	<ul style="list-style-type: none"> ・仁良区（祇園祭） ・青少年相談員（校外スポーツ練習） 	
8月		<ul style="list-style-type: none"> ・青少年相談員（校外スポーツ大会、ピンクピラはがし） ・第二小P T A（P T A奉仕作業、運動会運営合同会議） ・仁良子ども会（レクリエーション等） 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・神生寿昌会（在郷地区とグラウンドゴルフ交流会、秋の社会奉仕作業、敬老おたのしみ会） 	<ul style="list-style-type: none"> ・神生区祭礼 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・地区社協（高齢者お楽しみ会） ・コスモスの花（講演会、里山事業） 		
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・地区社協（ふれあいまつり参加） ・神生寿昌会（後期研修旅行） 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二小P T A（家庭教育学級） 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・地区社協（年越しそば等配布） ・コスモスの花（クリスマス発表会及び作品展開催） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区社協（第二小友愛訪問） ・青少年相談員（小江戸マラソン警備） 	<ul style="list-style-type: none"> ・神生区（次期選考）
1月			
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・コスモスの花（コスモスセミナー） 	<ul style="list-style-type: none"> ・第二小P T A（家庭教育学級） 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・神生寿昌会（在郷地区とグラウンドゴルフ交流会） 		

●主な交通事故発生箇所

1	八日市場山田線と市道Ⅰ－５０の交差点（信号あり）
2	佐原椿海線と市道Ⅱ－３９の交差点
3	佐原椿海線（和郷出入り口付近）
4	佐原椿海線と山田栗源線の交差点（信号あり）

【出典：『交通事故を防ぐために 交通事故発生マップ』千葉県警察】

●主な通学危険箇所

1	横断注意（八日市場山田線と市道６００３・６０６７の交差点）
2	崖注意（市道６０６９）
3	急カーブのダンプ出入り（市道６０６９）
4	貯水池（市道Ⅱ－４０）
5	坂道カーブ（市道６０７５）
6	横断注意（山田栗源線と市道Ⅱ－４０）
7	増水注意（仁良川）

【出典：『安全マップ』八都第二小学校】

●バス停留所

	山田循環バス	旭中央病院線	上の台線
	小見川駅～山田 循環 １日６便	道の駅くりもと ～旭中央病院 １日２便	山倉～佐原粉口 車庫 １日３便
二小入口	●	●	
花内	●	●	
山田区事務所	●	●	
九十九塚	●		●
原新田	●		
神生	●		
八本	●		
B&G 海洋センター	●		
神生（上の台）			●

●農地の現状

農地面積（H22）

（単位：ha）

地区名	市全体	仁良	神生	地区計
田	8,498.50	54.78	42.80	97.58
畑	4,049.64	20.20	64.55	84.75

耕作放棄地の状況（H22）

地区名	田		畑	
	筆数	面積	筆数	面積
市全体	5,263	350.23	2,030	158.08
仁良	27	2.41	2	0.15
神生	40	3.25	4	0.22
地区計	67	5.66	6	0.37

農地の貸借状況（H22）

地区名	田		畑	
	筆数	面積	筆数	面積
市全体	31,398	3,166.16	8,095	832.87
仁良	164	18.46	55	5.29
神生	112	11.24	101	11.48
地区計	276	29.70	156	16.77

●地域神社・寺院・文化財等

名称	内容等	備考
熊野神社	仁良区の鎮守として崇敬されています。伊弉册尊、速玉男命、事解男命の3柱を祭神としています。仲仁良の熊野神社と同時に観請したといわれています。	仁良区計内
熊野神社	別称休み権現。承和2年（835年）紀伊国熊野三山を勧請したといわれています。付近に片葉の葎が自生する池があります。	仁良区仲仁良
星宮神社	祭神は天地創造の神、天御中主命です。社殿は天保12年（1841年）8月の再建で天井の格天井34画は、動植物天象等の彩色画を配置した珍しい構造です。また、境内には数本の杉の巨木があります。	神生
吉祥院	天台宗に属し、阿弥陀如来を本尊としています。	仁良
新福寺	臨済宗に属し、阿弥陀如来、聖観世音菩薩を本尊としています。鎌倉円覚寺天沢禅師の開山といわれ、足利直義開基といわれています。	神生
普賢院	天台宗で千年観世音菩薩を本尊としています。	仁良
市指定文化財		
大般若経文	臨済宗の名刹新福寺の所蔵で、寺伝によると三代の住職が志を受け継ぎ、丹精に書写して完成させたものです。合計600巻が150巻ずつ4箱に納まっています。	神生

土井利勝 植林指導 地	慶長年間、小見川藩主土井利勝が領民のため、植林指導をした勤業史跡。農政上、治山治水は肝要事でした。それに対する深い熱意の一例として、珍しい事跡を残しています。	仁良
橋堰	田部と仁良との境にあり、昔から水田灌漑用水に使用されています。伝説では、景行天王がこの地の高台にお立ちになり、弟橋姫が海難を鎮めるため入水犠牲になられたことに深く感銘を受け、多知波奈と呼んだことから橋堰の名前が付けられた、といわれています。	田部 仁良

●ゴミ収集場所

	ペットボトル	不燃物ステーション
仁 良	仁良青年館	
		仁良 1182-1 岩瀬宅前
		仁良 779-3 高岡宅付近
神 生	神生区民センター	
		源五商店付近
		神生 274 菅井宅前
		神生 998 菅谷宅前

●地域の主な生活関連施設

項 目	施 設 等	地 区
公共的施設	八都第二小学校	仁 良
	山田中学校	仁 良
	山田支所	仁 良
	山田分署	仁 良
	山田児童館	
	山田公民館	
福 祉	NPO法人 コスモスの花	仁 良
	社会福祉法人 やまだ福祉文庫・自然	仁 良
生活用品	有限会社 源五商店	神 生
	丸松商店	仁 良
	ほその商店	仁 良
	花内商店（ヤマザキショップ）	仁 良
食べる	魚一食堂	仁 良
	木内鮮魚店	神 生
レジャー	橋ふれあい公園	仁 良

まちづくり市民アンケートについて

I 調査の目的

まちづくり市民アンケート調査は、仁良・神生で香取市まちづくり条例を推進するため、住民及び活動団体にアンケート調査を実施するものです。この調査は、地域の課題や活動の状況等を把握し、まちづくり計画等を作成するための資料として活用することを目的とします。

なお、調査は今後、住民自治組織の活動の熟度にあわせて随時実施していくことを予定しています。

II 世帯用

1 調査の内容

- (1) 団体の名称、所在地、代表者等
- (2) 現在の活動の内容や今後の展望
- (3) 課題や要望

2 調査の方法

- (1) 調査期間 平成23年12月15日～平成24年1月7日
- (2) 調査地域 仁良・神生の範囲
- (3) 調査対象 地域でまちづくりに資する活動をしている団体
- (4) 調査方法 郵送による配布及び回収

II 団体用

1 調査の内容

- (1) 団体の名称、所在地、代表者等
- (2) 現在の活動の内容や今後の展望
- (3) 課題や要望

2 調査の方法

- (1) 調査期間 平成23年12月15日～平成24年1月7日
- (2) 調査地域 仁良・神生の範囲
- (3) 調査対象 地域でまちづくりに資する活動をしている団体
- (4) 調査方法 郵送による配布及び回収

IV 調査結果

(1) 回答状況 256世帯配布 413件回答

①男性 53.27% 女性 44.55%

②20歳未満：0.24%、20歳代：3.15%、30歳代：7.51%、
40歳代：17.43%、50歳代：28.81%、60歳代：24.21%
70歳代：16.22%

③団体用 22件配布 20件回収

(2) その他「アンケート調査結果報告書」

地域まちづくり計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 仁良・神生住民自治協議会の地域まちづくり計画の素案を策定するため、地域まちづくり計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 策定委員会の委員は、仁良・神生住民自治協議会（以下「協議会」という。）の委員の中から、協議会の会長が指名した者をもって組織する。

(委員長及び副委員長)

第3条 策定委員会に、委員長及び副委員長を置く。
 2 委員長及び副委員長は、策定委員会の委員の中から、会長が指名する。
 3 委員長は、策定委員会を主宰し、会務を総理する。
 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(招集及び会議)

第4条 策定委員会は、委員長が招集し会議の議長となる。
 2 策定委員会の会議に必要と認めるときは、会議に所属する以外の者の出席を求め意見を聴くことができる。

(委任)

第5条 この要綱に定めるもののほか、策定委員会の運営等に関し必要な事項は委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成24年1月11日から施行する。

● 策定委員等

委員長	竹蓋 良一（仁良）	副委員長	八木 幸男（神生）
委 員			
菅井 耕作（仁良）		菅谷 節子（神生）	
鷲山 勉（八都第二小）		菅谷 初子（神生）	
菅井 克明（神生）		今井 慶代（仁良）	
八木 弘（神生）		千葉 忠治（神生）	
菅谷 春夫（神生）			
地区担当職員		八本 栄男（高齢者福祉課）	
		高岡 良博（財政課）	
		平山 正樹（農政課）	
		竹蓋 操（道路河川管理課）	
		安原 寿和（高齢者福祉課）	

仁良・神生住民自治協議会役員・委員名簿

●役員等

会 長	竹蓋 一夫 (神生)	会計	今井 慶代 (仁良)
副会長	竹蓋 良一 (仁良)	会計	菅谷 節子 (神生)
副会長	須貝 豊 (仁良)	会計	菅谷 初子 (神生)
副会長	木内 和義 (神生)	監査	八木 金治 (神生)

●委員

名称等	氏名	備考	名称等	氏名	備考
仁良区	八木 康夫	区長	青少年相談員	竹蓋 克弘	
	今井 豊	区長代理		齋藤 充美	
	高岡 悦文	区長代理		菅井 俊克	
	須貝 豊	元区長	子ども会育成連 合会 会長	宇井 正司	仁良
神生区	菅谷 秀治	区長		鈴木 茂	神生
	恵畑 康利	区長代理	農業委員	菅井 克明	
	菅谷 春夫	区長代理	土地改良区	高岡 定男	仁良工区
	木内 和義	前区長		鈴木 道義	原新田工区
	八木 金治	元区長	実行組合	竹蓋 莊平	仁良
竹蓋 一夫	地区社協会長	高岡 恒美		神生	
民生委員	竹蓋 良一	地区社協副会長	消防団	澤田 武彦	第4部部長
地区社協	鈴木 道子	理事		菅井 俊克	第5部部長
	今井 慶代	理事	行政等経験者	菅谷 春夫	元教諭
	竹蓋 愿允	評議員		菅谷 長藏	元山田町長
	高岡 富美子	評議員		菅谷 初子	元市職員
	竹蓋 行康	評議員	高齢者クラブ	竹蓋 信夫	仁良高齢者クラブ
	袴塚 廣子	部会員		高岡 宏基	神生寿昌会
	菅井 絹子	部会員	NPO 法人	竹蓋 伸六	コスモスの花
	竹蓋 弘子	部会員	社会福祉法人	大川 敏夫	やまだ福祉文庫自然
母子福祉協力員	菅谷 節子		小見川交通安全 協会山田支部	平山 芳治	本部役員
八都第二小学校	織田倉まさ子	校長	市民活動団体	菅谷 信吾	神生防犯パトロール 隊
	荒品 幸治	教頭		林 藤江	仁良グループ
	林 義明	PTA 会長		菅井 春江	アグリライフやまだ 神生
青少年相談員	高岡 康司	代表者	公募委員	千葉 忠治	
	菅谷 一夫		※ 平成 24 年度		